

沖水地区公民館・ 地区市民センターが完成しました！



平成30年9月から建設工事を進めていた沖水地区公民館・地区市民センターが、このほど完成しました。今回は、施設の概要や利用方法などを紹介します。

◎問い合わせ 生涯学習課 ☎23-9545

トピック

沖水地区公民館・ 地区市民センター落成式



9月1日、沖水地区公民館・市民センターの落成式を開催しました。

式では、沖水中学校吹奏楽部の記念演奏やテープカットが行われ、会場に集まった地区住民が、同館の完成を祝いました。

“住みよいまち沖水”協議会の三島美蔓^{みつる}会長は「地域の集いの場である地区公民館を、安全・安心で住みよい沖水の発展に役立てていきたい」と力を込めていました。

施設概要

- 所在地 太郎坊町1840番地2
- 構造 鉄筋コンクリート造平屋建て
- 延床面積 1,122平方メートル
- 事業費 約7億2,200万円
- 財源
 - 「合併特例債」 約6億7,908万円
 - ※対象経費の95%
 - 「一般財源」 約4,292万円

平屋造りで館内の全てがバリアフリーの沖水地区公民館・地区市民センター。多目的ホールや会議室、たまり場エリアなどを備えていて、今後、沖水地区の社会教育や生涯学習の拠点として、活用の期待が高まります。

主な設備

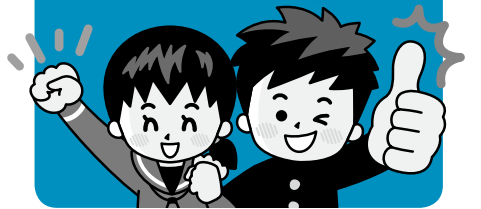
- 多目的ホール(多目的室) 会議や式典、各種イベント会場として使用できます。部屋を仕切ることで3室に分割でき、ヨガや舞踊などのサークル活動にも利用できます。
- 小会議室、中会議室 部屋の間仕切りを格納することで、2部屋を合わせた大会議室としても利用できます。
- 調理室 ガスコンロを備えた調理台を4台設置。料理教室などで利用できます。
- たまり場エリア 無料で利用できるスペース。図書コーナーや授乳室を備えていて、子どもらの遊び場として、また、休息や談笑の場として、さまざまな世代の人たちが利用できます。

子どもたちの頼れる先輩

ジュニア・リーダー

中学生や高校生が経験を生かし、さまざまな企画やイベントを考え、子ども会活動などをサポートするジュニア・リーダー。イベントの企画や開催などを通して地域を盛り上げていきます。今回は、ジュニア・リーダーの活動について紹介します。

◎問い合わせ 生涯学習課 ☎23-9545



ジュニア・リーダーの役割

ジュニア・リーダーは、市内の子ども会に参加して、子どもたちの良き相談相手や話し相手になったり、一緒に活動の計画を立てたりしながら、レクリエーションの実技指導などを行います。

ジュニア・リーダー教室

市では、講座やキャンプなどの活動を通して、ジュニア・リーダーとしての心得を学ぶ教室を開催しています。

- 期間 7月～3月
- ※月に2回程度、土曜日に開催
- 場所 コミュニティセンターほか
- 対象 小学6年生～中学3年生

ジュニア・リーダーの活動

市には、ジュニア・リーダークラブ「蒲公英」があり、現在16人のメンバーが活動しています。子ども会活動をサポートしています。



普段は、市内の子ども会からの要請に応じて、レクリエーションの進行方法などを指導しています。

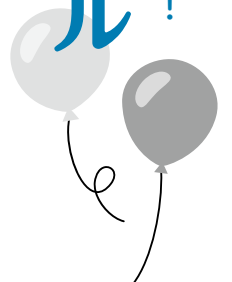
ふれあいキャンプ

子ども会単位で、小学校5・6年生を対象にリーダーの育成や、ジュニア・リーダーなどとの交流を目的に開催。危険予知学習やキャンプファイヤーなどの交流を通して、子どもたちの成長にもつながっています。



楽しんでほしい！遊びにおいでよ！

子どもフェスティバル



公募による市内の小学5・6年生が実行委員となり、企画から当日の運営までを行うイベント。ジュニア・リーダーは、企画から運営まで子ども実行委員をサポートします。



※当日は混雑が予想されます。公共交通機関を利用ください

- 日時 10月20日(日) 10時～15時

- 場所 中央公民館
- 内容
 - ・ 毎回大人気のお化け屋敷。今年は、廃墟の病院が舞台です
 - ・ スーパーボールすくい、目隠し箱などのミニゲームコーナー
 - ・ スライムやシュシュ、イヤリングの手作りコーナー
 - ・ 「ぼんちくん」の作者「みやこのジョーさん」による似顔絵コーナー
 - ・ 紙飛行機や昔のお金作りコーナー
 - ・ 飲食店コーナーなど



インタビュー



自信にもつながっています

ジュニア・リーダー
(高城高校・3年)
内田 有香さん

小学6年生の時、ふれあいキャンプに

参加したことがきっかけで、ジュニア・リーダーに加入しました。小学生の頃は人見知りで、会話をするときも緊張していましたが、活動を通して自然とコミュニケーション力も身に付き、自信を持てるようになりました。活動は、大変な面もありますが、その分、何かをやり遂げたときの達成感は大きなものです。

3月にはジュニア・リーダーを卒業しますが、これまで培ったコミュニケーション力や企画力を、仕事やプライベートに役立てていきたいです。